

# 仙台市学区民体育振興会連合会

## 令和元年度

### 学区民 5 種目大会／開催要項

#### ■第62回仙台市学区民家庭バレーボール大会

令和元年7月7日(日)午前・午後／カメイアリーナ仙台 第1・第2競技場  
[抽選会] 令和元年6月26日(水)18:30~／青葉体育館会議室(2)(3)

#### ■第58回仙台市学区民ソフトボール大会

令和元年8月25日(日)全日／シェルコムせんだい  
[抽選会] 令和元年8月7日(水)18:30~／青葉体育館会議室(2)(3)

#### ■第43回仙台市学区民バドミントン大会

令和元年11月10日(日)午前・午後／カメイアリーナ仙台 第1・第2競技場  
[抽選会] 令和元年10月30日(水)18:30~／青葉体育館会議室(2)(3)

#### ■第55回仙台市学区民卓球大会

令和元年12月1日(日)午前・午後／カメイアリーナ仙台 第1・第2競技場  
[抽選会] 令和元年11月20日(水)18:30~／青葉体育館会議室(2)(3)

#### ■第7回仙台市学区民グラウンド・ゴルフ大会

令和2年2月23日(日)午前・午後／シェルコムせんだい  
[抽選会] 令和2年2月12日(水)18:30~／青葉体育館会議室(2)(3)

## 第 62 回仙台市学区民家庭バレーボール大会 開催要項

---

1. 趣 旨 家庭バレーボールを通して、市民の健康増進と相互の親睦を図り、健康で明るい生活環境をつくる。
2. 主 催 仙台市学区民体育振興会連合会 仙台市
3. 協 力 仙台市スポーツ推進委員協議会 (公財)仙台市スポーツ振興事業団  
学校法人赤門宏志学院
4. 協 賛 株式会社モルテン
5. 後 援 河北新報社
6. 日 時 (1)区予選会 各区計画による。  
(2)本大会 **令和元年 7 月 7 日 (日)** 受 付 8 : 3 0 ~  
開 会 式 9 : 0 0 ~
7. 会 場 本大会 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) 第 1 ・ 第 2 競技場  
【 仙台市太白区富沢 1 - 4 - 1 電話 022-244-1111 】
8. 参加規定
  - (1)各区予選会において、区代表となった単学区 1 チームとする。  
(青葉区 9、宮城野区 9、若林区 4、太白区 10、泉区 4 の合計 36 チーム)  
チームは学区毎に編成された監督 1 名、コーチ 1 名、選手 13 名、計 15 名 (監督、コーチの兼任可) 以内で編成する。  
**※選手の変更は組合せ抽選会受付時まで認める。以後の変更は一切認めない。**  
但し、登録選手の背番号の変更は大会開催日の受付時まで認める。
  - (2)選 手  
選手は学区内に居住する 30 才以上 (平成 2 年 4 月 1 日以前に生まれた者) の女子で、次の事項に該当しないものとする。  
**平成 30 年・令和元年度宮城県及び仙台市家庭婦人バレーボール連盟皮ボールに登録している者。**
  - (3)スポーツ推進委員は選手として出場できる。  
(但し、5 種目のうち一種目に限る。監督、コーチにはなれない)
  - (4)服 装  
出場者は、学区名、胸背番号 (標準 18cm×15cm) を明記し、主将はユニフォームの色と違う主将マークを左胸につける。

## 9. 競技方法

- (1)参加チームをゾーンに分け、ゾーン毎に優勝及び入賞を決める。
- (2)試合はゾーン毎に4ブロック制をとり予選リーグ（またはリンク制）とし、各ブロック1位4チームで決勝トーナメントを行い、順位を決定する。
- (3)試合は15点3セットマッチとする。

※ 予選リーグにおいて同勝率の場合の順位決定は次の順による。

- ① 得失セット率
- ② 得失点率
- ③ ①+②ともに同成績の場合に限り両者間の試合の勝者

## 10. 競技規則

本大会の諸規定に定める大会ルールを含む事項以外については、宮城県スポーツ推進委員協議会家庭バレーボール競技規則を適用する。

但し、コートの大さは16m×8m、ネットの高さは2m20cmとする。

11. 使用球 宮城県スポーツ推進委員協議会認定球とする。

12. 表彰

優勝	賞状・賞品
準優勝	賞状・賞品
第3位	賞状

13. 参加料 無料

## 14. 申込方法並びに問合せ先

- (1)別紙申込書により各区事務局に6月16日（日）まで申込むこと。
- (2)本大会への申込は、各区体育振興会事務局が参加チームの申込書をまとめて、6月19日（水）（必着）まで下記あて提出すること。

### 仙台市学区民体育振興会連合会事務局

〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-3-9 仙台市役所錦町庁舎 3F  
電話 022-262-4180 FAX 022-268-4193 担当 木村・佐藤(祐)

## 15. 組合せ抽選会

- (1)日時 **令和元年6月26日（水）** 午後6時30分
  - (2)会場 仙台市青葉体育館（青葉区堤町 1-1-5 電話 022-717-1191）
- ※チームから代表者が出席しない場合は大会参加を認めない。（厳守のこと）

## 16. その他

- (1)試合で傷害を受けた場合は応急処置のほかは責任を負わない。
- (2)主催者は参加者に、1日保険（スポーツ傷害保険）をかける。
- (3)参加規定に違反した場合は、違反したことが判明した時点で失格とする。
- (4)要項に定めない事項については主催者が協議の上決定する。

## 第 62 回 仙台市学区民家庭バレーボール大会 参加申込書

背番号	種 別	氏 名	住 所	生年月日	年 齢
—	監 督			—	—
—	コ ー チ			—	—
1	選 手			. .	
2	〃			. .	
3	〃			. .	
4	〃			. .	
5	〃			. .	
6	〃			. .	
7	〃			. .	
8	〃			. .	
9	〃			. .	
10	〃			. .	
11	〃			. .	
12	〃			. .	
13	〃			. .	

※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと（記入事項は正確に記入のこと）

※監督・コーチが選手を兼ねるときは、選手欄にも記入のこと。

※主将は、背番号に○印をつけること。

令和元年        月        日  
                   学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

申込者 住 所 \_\_\_\_\_  
                   氏 名 \_\_\_\_\_  
                   携帯電話 \_\_\_\_\_

# 第 58 回仙台市学区民ソフトボール大会 開催要項

1. 趣 旨 ファースト・ピッチ・ソフトボールを通じて市民の健康増進と相互の親睦を図り、健康で明るい生活環境をつくる。

2. 主 催 仙台市学区民体育振興会連合会 仙台市

3. 協 力 仙台市ソフトボール協会 仙台市スポーツ推進委員協議会  
(公財)仙台市スポーツ振興事業団 学校法人赤門宏志学院

4. 後 援 河北新報社

5. 日 時 (1)区予選会 各区計画による。

(2)本大会 **令和元年 8 月 25 日 (日)**

■午前の部

受 付 7 : 3 0 ~

開 会 式 8 : 0 0 ~

試合開始 8 : 3 0 ~

閉 会 式 ※表彰のみ

■午後の部

受 付 1 1 : 3 0 ~

開 会 式 ※なし

試合開始 1 2 : 3 0 ~

閉 会 式 終了後

6. 会 場 本大会 シェルコムせんだい

【仙台市泉区野村字新桂島前 48 電話 022-218-5656】

## 7. 参加規定

(1)各区予選会において、区代表となった単学区 1 チームとする。

(青葉区 4、宮城野区 3、若林区 2、太白区 4、泉区 3 の合計 1 6 チーム)

チームは学区毎に編成された監督 1 名、コーチ 2 名、選手 1 5 名 (監督、コーチの兼任可) 計 1 8 名以内とする。なお、本大会選手は区予選会に出場しない選手も認める。

※選手の変更は組合せ抽選会受付時まで認める。以後の変更は一切認めない。(厳守のこと)

(2)選 手

選手は学区内に居住する 3 0 才以上 (平成 2 年 4 月 1 日以前に生まれた者) とする。

(3)スポーツ推進委員は選手として出場できる。(但し、5 種目のうち一種目に限る。監督、コーチにはなれない)

## 8. 競技方法

(1)参加チームを 4 つのゾーンに分けゾーン毎に順位を決定する。

(2) 試合開始後 5 0 分を経過して新しいイニングには入らない。

(3) 同点の場合は抽選で決定する。

## 9. 競技規則

本大会の諸規定に定める大会ルールを含む事項以外については、2019年日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。

(1)ユニフォームナンバーをつけること。

(監督 30 番、コーチ 31 番・32 番、選手 1～99 番、主将 10 番)

(2)金属スパイクシューズは禁止。

(3)打者用ヘルメット(両耳当てのあるもの)、捕手用レガース・プロテクター・ヘルメットの着用厳守。また、捕手用マスクにはスロートガードをつけること。

1 塁・3 塁のベースコーチについてもヘルメットの着用が望ましい。

(4)1 塁はWベース使用。

(5)投・捕間の距離(投手板から本塁までの距離)は、一般男子の距離(14.02m)とする。

(6)参加規定に違反した場合は、違反したことが判明した時点でそのチームを失格とする。

(7)要項に定めない事項については主催者が協議の上決定する。

10. 使用球 (公財)日本ソフトボール協会検定球 3号ゴムボール(イエローボール使用)

11. 表彰 優勝 賞状・賞品  
準優勝 賞状・賞品

12. 参加料 無料

## 13. 申込方法並びに問合せ先

(1) 別紙申込書により各区事務局に7月28日(日)まで申込むこと。

(2) 本大会への申込みは、各区体育振興会事務局が参加チームの申込書をまとめて、7月31日(水)(必着)まで下記あて提出すること。

### 仙台市学区民体育振興会連合会事務局

〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-3-9 仙台市役所錦町庁舎 3F  
電話 022-262-4180 FAX 022-268-4193 担当 木村・佐藤(祐)

## 14. 組合せ抽選会

(1)日 時 **令和元年 8 月 7 日 (水)** 午後 6 時 3 0 分

(2)会 場 仙台市青葉体育館(青葉区堤町 1-1-5 電話 022-717-1191)

**※チームから代表者が出席しない場合は大会参加を認めない。(厳守のこと)**

## 15. その他

(1)試合で傷害を受けた場合は応急処置のほかは責任を負わない。

(2)主催者は参加者に、1日保険(スポーツ傷害保険)をかける。

(3)指定場所以外での喫煙、飲食は禁止されていますのでご注意ください。

(4)ベンチに携帯電話は持ち込まないこと。

**第 58 回 仙台市学区民ソフトボール大会 参加申込書**

UN	種 別	氏 名	住 所	生年月日	年 齢
30	監 督			. .	
31	コ-チ			. .	
32	コ-チ			. .	
10	主 将			. .	
	選 手			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	
	〃			. .	

※監督・コーチが選手を兼ねるときは、選手欄にも記入のこと。（記入事項は正確に記入のこと）  
 ※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと。

令和元年      月      日  
 学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

申込者 住 所 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_  
 携帯電話 \_\_\_\_\_

## 第 43 回仙台市学区民バドミントン大会 開催要項

---

1. 趣 旨 バドミントンを通して市民の健康増進と相互の親睦を図り、健康で明るい生活環境をつくる。
2. 主 催 仙台市学区民体育振興会連合会 仙台市
3. 協 力 仙台市バドミントン協会 仙台市スポーツ推進委員協議会  
(公財)仙台市スポーツ振興事業団 学校法人赤門宏志学院
4. 協 賛 有限会社広瀬 ラケットショップ広瀬
5. 後 援 河北新報社
6. 日 時 (1) 区予選会 各区計画による。  
(2) 本大会 **令和元年 11 月 10 日 (日)** 受 付 8 : 15 ~  
開 会 式 8 : 45 ~
7. 会 場 本大会 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) 第1 競技場・第2 競技場  
【 仙台市太白区富沢 1 - 4 - 1 電話 022-244-1111 】

### 8. 参加規定

(1)本大会は「一般の部」「シニアの部(51才以上)」の2部門制とし、各区予選会において、区代表となったチームが出場できるものとする。

【一般の部】青葉区6、宮城野区9、若林区3、太白区4、泉区2 の合計24チーム

【シニアの部(51才以上)】青葉区4、宮城野区4、若林区1、太白区2、泉区1

の合計12チーム

チームは学区毎に編成された監督1名、コーチ1名、選手男女各5名(監督、コーチの兼任可)以内で編成する。なお、本大会選手は区予選会に出場しない選手も認める。

※単学区から「一般の部」「シニアの部(51才以上)」の両部門への出場も可能とする。

※選手の変更は組合せ抽選会受付時まで認める。以後の変更は一切認めない。(厳守のこと)

#### (2)選 手

選手は学区内に居住する30才以上(平成2年4月1日以前に生まれた者)とし、「一般の部」「シニアの部(51才以上)」のいずれか1部門にのみ出場できる。但し、次の事項に該当しないものとする。

**平成30年・令和元年度国民体育大会県予選、宮城県選手権大会(一般の部)で県ベスト8に入った者。**

(50才以上の者はその限りではない。)

#### (3)スポーツ推進委員は選手として出場できる。

(但し、5種目のうち一種目に限る。監督、コーチにはなれない)

#### (4)服 装

出場者は氏名・学区名を記入した背ゼッケンをつける。(ゼッケンは下記を参照)



## 9. 競技方法

- (1)「一般の部」「シニアの部(51才以上)」の部門ごとに参加チームを各2ゾーンに分け、ゾーン毎に順位を決定する。ゾーン優勝チーム間の試合は行わない。詳細については組合せ抽選会で通知する。
- (2)試合は15点3ゲームとする。(延長なし)
- (3)試合の順序は次の通りとする。(1人1種目)

### 【一般の部】

- ① 女子ダブルス
- ② 混合ダブルス(2人で80才以上)
- ③ 男子ダブルス

### 【シニアの部(51才以上)】

- ① 女子ダブルス
- ② 混合ダブルス(2人で110才以上)
- ③ 男子ダブルス

※予選リーグ・決勝トーナメントそれぞれ全試合を行う。

## 10. 競技規則

本大会の諸規定に定める大会ルールを含む事項以外については、日本バドミントン協会競技規則を準用する。

## 11. 使用球 日本バドミントン協会第2種検定合格球 ヨネックス エアロセンサ

12. 表彰	優勝	賞状・賞品
	準優勝	賞状・賞品
	第3位	賞状

## 13. 参加料 無料

## 14. 申込方法並びに問合せ先

- (1)別紙申込書により各区事務局に10月20日(日)まで申込むこと。
- (2)本大会への申込みは、各区体育振興会事務局が区代表チームの申込書をまとめて、10月23日(水)(必着)まで下記あて提出すること。

### 仙台市学区民体育振興会連合会事務局

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-3-9 仙台市役所錦町庁舎3F  
電話 022-262-4180 FAX 022-268-4193 担当 木村・佐藤(祐)

## 15. 組合せ抽選会

- (1)日時 **令和元年10月30日(水)** 午後6時30分
- (2)会場 仙台市青葉体育館(青葉区堤町1-1-5 電話022-717-1191)  
**※チームから代表者が出席しない場合は大会参加を認めない。(厳守のこと)**  
**※会場の都合上、チーム代表者は単学区から1名のみのお出席とする。**

## 16. その他

- (1)試合で傷害を受けた場合は応急処置のほかは責任を負わない。
- (2)主催者は参加者に、1日保険(スポーツ傷害保険)をかける。
- (3)参加規定に違反した場合は、違反したことが判明した時点で失格とする。
- (4)要項に定めない事項については主催者が協議の上決定する。

**標準ゼッケン**

25~30cm

15~18cm

氏名  
(学区名)

## 第 43 回 仙台市学区民バドミントン大会 ( 一般の部 ) 参加申込書

No.	種 別	氏 名	住 所	生年月日	年 齢
—	監 督			—	—
—	コ ー チ			—	—
1	選手(男子)			. .	
2	〃			. .	
3	〃			. .	
4	〃			. .	
5	〃			. .	
1	選手(女子)			. .	
2	〃			. .	
3	〃			. .	
4	〃			. .	
5	〃			. .	

※両部門に重複して出場することはできない。

※監督・コーチが選手を兼ねるときは選手欄にも記入のこと。(記入事項は正確に記入のこと)

※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと。

令和元年      月      日

学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印

申込者 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_

## 第43回 仙台市学区民バドミントン大会

### （ シニアの部 ） 参加申込書

No.	種 別	氏 名	住 所	生 年 月 日	年 齢
—	監 督			—	—
—	コ ー チ			—	—
1	選手(男子)			・ ・	
2	〃			・ ・	
3	〃			・ ・	
4	〃			・ ・	
5	〃			・ ・	
1	選手(女子)			・ ・	
2	〃			・ ・	
3	〃			・ ・	
4	〃			・ ・	
5	〃			・ ・	

※シニアの部の参加者は51才以上のみ。また、両部門に重複して出場することはできない。  
 ※監督・コーチが選手を兼ねるときは選手欄にも記入のこと。（記入事項は正確に記入のこと）  
 ※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと。

令和元年          月          日

学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印

申込者 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_

# 第 55 回仙台市学区民卓球大会 開催要項

1. 趣 旨 卓球を通して市民の健康増進と相互の親睦を図り、健康で明るい生活環境をつくる。
2. 主 催 仙台市学区民体育振興会連合会 仙台市
3. 協 力 仙台市卓球協会 仙台市スポーツ推進委員協議会  
(公財)仙台市スポーツ振興事業団 学校法人赤門宏志学院
4. 後 援 河北新報社
5. 日 時 (1)区予選会 各区計画による。  
(2)本大会 **令和元年 12 月 1 日(日)** 受 付 8 : 3 0 ~  
開 会 式 9 : 0 0 ~
6. 会 場 本大会 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) 第 1 ・ 第 2 競技場  
【 仙台市太白区富沢 1 - 4 - 1 電話 022-244-1111 】

## 7. 参加規定

- (1)各区予選会において、区代表となった単学区 1 チームとする。  
(青葉区 9, 宮城野区 1 2, 若林区 5, 太白区 1 5, 泉区 7 の合計 4 8 チーム)  
チームは学区毎に編成された監督 1 名、コーチ 1 名、選手男女各 8 名 (監督、コーチの兼任可) 以内で編成する。なお、本大会選手は区予選会に出場しない選手も認める。  
**※選手の変更は組合せ抽選会受付時まで認める。以後の変更は一切認めない。(厳守のこと)**
- (2)選 手  
選手は学区内に居住する 3 0 才以上 (平成 2 年 4 月 1 日以前に生まれた者) とする。但し、次の事項に該当しないものとする。  
**平成 30 年・令和元年度国民体育大会県予選、宮城県選手権大会(一般の部)で県ベスト 8 に入った者。**  
( 5 5 才以上の者はその限りではない。 )
- (3)スポーツ推進委員は選手として出場できる。  
(但し、5 種目のうち一種目に限る。監督、コーチにはなれない)
- (4)服 装  
出場者は氏名・学区名を記入した背ゼッケンをつける。(ゼッケンは下記を参照)

## 8. 競技方法

- (1)参加チームをゾーンに分け予選リーグ戦、決勝トーナメントで行い、ゾーン毎に順位を決定する。予選は相互審判とする。
- (2)試合は 1 1 点 3 セットとし、予選リーグでは全試合を行う。
- (3)同成績の場合予選リーグ順位決定方法は、末尾に記載の**※予選リーグ同率の順位決定方法**による。
- (4)決勝トーナメントは 3 試合先取法とする。
- (5)試合の順序は次の通りとする。( 1 人 1 種目)
  - ① 混合ダブルス ( 2 人で 1 0 0 才以上)
  - ② 女子ダブルス (フリー)
  - ③ 混合ダブルス ( 2 人で 9 0 才以上)
  - ④ 男子ダブルス (フリー)
  - ⑤ 混合ダブルス ( 2 人で 8 5 才以上)

## 9. 競技規則

- (1)本大会の諸規定に定める大会ルールを含む事項以外については、日本卓球協会競技規則を準用する。
- (2)タイムアウトは適用しない。

10. 使用球 (公財)日本卓球協会使用指定球 ニッタク(40mm)白色ボールプラスチック製

11. 表彰  
 優勝 賞状・賞品  
 準優勝 賞状・賞品  
 第3位 賞状

12. 参加料 無料

13. 申込方法並びに問合せ先

- (1)別紙申込書により各区事務局に11月10日(日)まで申込むこと。
- (2)本大会への申込みは、各区体育振興会事務局が区代表チームの申込書をまとめて、11月13日(水)(必着)まで下記あて提出すること。

**仙台市学区民体育振興会連合会事務局**  
 〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-3-9 仙台市役所錦町庁舎 3F  
 電話 022-262-4180 FAX 022-268-4193 担当 木村・佐藤(祐)

14. 組合せ抽選会

- (1)日時 **令和元年 11月20日(水)** 午後6時30分
- (2)会場 仙台市青葉体育館(青葉区堤町1-1-5 電話022-717-1191)  
**※チームから代表者が出席しない場合は大会参加を認めない。(厳守のこと)**

15. その他

- (1)試合で傷害を受けた場合は応急処置のほかは責任を負わない。
- (2)主催者は参加者に、1日保険(スポーツ傷害保険)をかける。
- (3)競技用の服装 平成27年9月1日から「白」は不可とする。観戦時も同様とする。
- (4)パイプ椅子を用いる場合は、床を保護する為、シートを敷く等する。
- (5)参加規定に違反した場合は、違反したことが判明した時点で失格とする。
- (6)要項に定めない事項については主催者が協議の上決定する。

ゼッケン 25~30cm

15~18cm

氏名  
(学区名)

※ 予選リーグ同率の順位決定方法

- (1) 2チーム同率の場合  
相互間で勝った方を上位とする。
- (2) 3チーム同率の場合  
同率になった相互間の得失点率(勝点/負点)で決定する。但し、計算の基準は1~5の5試合全部を対象とする。  
例 5-0、4-1、3-2
- (3) これでも決まらない場合は  
日本卓球ルールの決定方法により決定する。

	A	B	C	D	勝敗	試合 得点	勝マッチ / 負マッチ	順位
A	/	3-2	1-4	3-2	2-1	5	4 / 6 (0.66)	3
B	2-3	/	4-1	3-2	2-1	5	6 / 4 (1.50)	1
C	4-1	1-4	/	3-2	2-1	5	5 - 5 (1.00)	2
D	2-3	2-3	2-3	/	0-3	3		4

例 上段は同率計算対象 ( ) は得失点率

## 第 55 回 仙台市学区民卓球大会 参加申込書

種 別	氏 名	住 所	生年月日	年 齢
監 督			—	—
コ ー チ			—	—
男 子	1		. .	
	2		. .	
	3		. .	
	4		. .	
	5		. .	
	6		. .	
	7		. .	
	8		. .	
女 子	1		. .	
	2		. .	
	3		. .	
	4		. .	
	5		. .	
	6		. .	
	7		. .	
	8		. .	

※監督・コーチが選手を兼ねるときは、選手欄にも記入のこと。（記入事項は正確に記入のこと）

※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと。

令和元年      月      日

学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印

申込者    住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_

# 第7回仙台市学区民グラウンド・ゴルフ大会 開催要項

- 趣 旨** グラウンド・ゴルフを通じて市民の健康増進と相互の親睦を図り、健康で明るい生活環境をつくる。
- 主 催** 仙台市学区民体育振興会連合会 仙台市
- 協 力** 仙台市スポーツ推進委員協議会 (公財)仙台市スポーツ振興事業団  
学校法人赤門宏志学院
- 後 援** 河北新報社
- 日 時** (1)区予選会 各区計画による。  
(2)本大会 **令和2年2月23日(日)**  
受 付 8:30～ 試合開始 9:30～  
開会式 9:00～ 閉会式 15:00(予定)
- 会 場** 本大会 シェルコムせんだい  
【仙台市泉区野村字新桂島前48 電話022-218-5656】

## 7. 参加規定

- (1)各区予選会において、区代表となった単学区1チームとする。  
(青葉区12、宮城野区9、若林区6、太白区13、泉区8 の合計48チーム)  
チームは学区毎に編成された6名(男女問わず)とする。  
**※選手の変更は組合せ抽選会受付時まで認める。以後の変更は一切認めない。(厳守のこと)**  
**※当日欠場選手が出た場合は4名以上の選手が出場できれば試合の参加は可とする。**
- (2)選 手  
選手は学区内に居住する30才以上(平成2年4月1日以前に生まれた者)の男女とする。
- (3)スポーツ推進委員は選手として出場できる。(但し、5種目のうち一種目に限る。)

## 8. 競技方法

- (1)参加チームをゾーンに分け、ゾーンごとに優勝及び入賞を決める。
- (2)1チーム6名で編成する。
- (3)グループ編成は抽選で行う。
- (4)ゲームは団体戦とし、3ラウンド24ホール(8ホール×3)の合計打数で競う。
- (5)記録は連記式とし、打順は氏名記入順でプレー終了までローテーション方式とする。
- (6)記録員および記録集計はスポーツ推進委員が行う。
- (7)順位はチーム6名中、3ラウンド合計の上位4名の合計打数の少ないチームを上位とする。ただし、同打数の場合には第2打までを比較し、1打・2打の打数の多いチームを上位とする。それでも同数の場合には、平均年齢の高いチームを上位とする。
- (8)本大会は、打数7打で打ち切りとし、スコアは8打とする。

## 9. 競技規則

本大会は、公益社団法人 日本グラウンド・ゴルフ協会のルールを準用する。

## 10. 使用用具

クラブ、ボールおよびマーカーは参加者が各自持参する。使用するクラブおよびボールは、(公社)グラウンド・ゴルフ協会認定用具とする。

※ただし、用具のない選手は学区単位で用具を主催者より貸出しする。

11. 表彰
- |     |       |              |
|-----|-------|--------------|
| 優勝  | 賞状・賞品 |              |
| 準優勝 | 賞状・賞品 |              |
| 第3位 | 賞状    | ※ホールインワン賞はなし |

## 12. 参加料 無料

## 13. 申込方法並びに問合せ先

- (1) 別紙申込書により各区事務局に2月2日(日)まで申込むこと。
- (2) 本大会への申込みは、各区体育振興会事務局が区代表チームの申込書をまとめて、2月5日(水)(必着)まで下記あて提出すること。

### 仙台市学区民体育振興会連合会事務局

〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-3-9 仙台市役所錦町庁舎 3F  
電話 022-262-4180 FAX 022-268-4193 担当 木村・佐藤(祐)

## 14. 組合せ抽選会

- (1) 日時 **令和2年2月12日(水)** 午後6時30分
- (2) 会場 仙台市青葉体育館(青葉区堤町 1-1-5 電話 022-717-1191)  
※チームから代表者が出席しない場合は大会参加を認めない。(厳守のこと)

## 15. その他

- (1) 出場者は**学区名および番号(No. 1~6)**の入ったゼッケンをつけること(背中のみ可)
- (2) 大会当日はシェルコム内での練習は不可とする。
- (3) 試合で傷害を受けた場合は応急処置のほかは責任を負わない。
- (4) 主催者は参加者に、1日保険(スポーツ傷害保険)をかける。
- (5) 指定場所以外での喫煙、飲食は禁止されていますのでご注意ください。※昼食は前半・後半の合間にしてください。
- (6) 参加規定に違反した場合は、違反したことが判明した時点で失格とする。
- (7) 要項に定めない事項については主催者が協議の上決定する。

ゼッケンのイメージ

○△体振  
6



## 第7回 仙台市学区民グラウンド・ゴルフ大会 参加申込書

No.	種 別	氏 名	住 所	生年月日	年 齢
1	主 将			. .	
2	選 手			. .	
3	”			. .	
4	”			. .	
5	”			. .	
6	”			. .	

(記入事項は正確に記入のこと)

※年齢は**令和2年4月1日時点の年齢**を記入のこと。

**\*クラブの借用**    希望する    .    希望しない

※いずれかを願います。

令和2年    月    日

学 区 体 振 名 \_\_\_\_\_

学 区 体 振 会 長 \_\_\_\_\_ 印

代表スポーツ推進委員名 \_\_\_\_\_ 印

申込者    住    所 \_\_\_\_\_

氏    名 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_